

2022 年 4 月 8 日

加入事業所の皆様

福祉はぐくみ企業年金基金
理事長 関 邦雄
(公印省略)

団体年金保険一般勘定の予定利率の利下げについて（ご説明）

春暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、平素格別のご協力、ご助言をいただき厚く御礼申し上げます。
先日（4月6日付）の日本経済新聞での報道以来、多数の事業所様よりお問い合わせをいただいております、表題の件につきまして、ご説明いたします。

今回予定利率の引下げ対象になっている当該商品ですが、この商品は5年ほど前（2017年前後）より新規引受（販売）が停止されております。よって、弊基金設立時点（2018年4月）では既に新規受け入れを行っていない状況でありました。
従って、当該商品における弊基金での運用は無く、今回の予定利率の利下げにおける影響は一切ございません。

なお、2022年4月1日から日本生命保険相互会社の「ニッセイ一般勘定プラス（確定給付企業年金保険一般勘定特約（2022））」にて、資産全体の10%の運用を行っておりますが、当該商品は、予定利率が0.5%である別の一般勘定商品であり、当然のことながら今回の利率引き下げの影響は一切受けておりません。

今後とも安全確実な年金資産運用に努める所存でございますので、よろしくお願いいたします。

以上